



西中だより

教育目標

豊かな人間性を培う
創造 自律 敬愛 健康

令和8年4月 7日発行
第 1 号

「式 辞」

厳しい冬を越え、ここ余市にも春の訪れが感じられる今日の佳き日、26名の新入生の皆さんを本校に迎えることができました。新入生の皆さん、入学おめでとうございます。心から歓迎します。

保護者の皆様におかれましては、お子様の御入学、誠にありがとうございます。心よりお祝い申し上げます。

また、本日御臨席を賜りました御来賓の皆様には、日頃より本校の教育活動に温かい御理解と御支援をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

さて、新入生の皆さん。今日から皆さんは、西中学校の大切な一員です。中学校生活への期待に胸をふくらませている人もいれば、不安を感じている人もいることでしょう。しかし、どうか安心してください。西中学校には、ともに学び、ともに支え合い、ともに成長していく仲間と先生方がいます。皆さんは決して一人ではありません。今日のこの出会いが、皆さんの新たな歩みの確かな第一歩となります。

本校は、「同じ山を登る」を経営方針に掲げています。中学校での三年間は、一人ひとりが自分のよさを見つけ、自分らしく成長していく大切な時間です。得意なことや苦手なこと、歩む速さは人それぞれです。しかし、互いの違いを認め合い、励まし合いながら進むとき、一人では見えなかった景色が見えてきます。仲間とともに歩むからこそ、苦しいことも乗り越え、成長の喜びへと変えていくことができるのです。

その三年間をよりよいものにするために、学校全体で大切にしたい言葉があります。それは、「やってみよう！つながろう！ありがとう！」です。

まず、「やってみよう！」。小さなことでもよいので、自分から一步を踏み出してみることです。挑戦することで、新しい自分の可能性が開けます。

次に、「つながろう！」。仲間や先生、家族、地域の方々とのつながりを大切にすることです。人との関わりの中で、学びは深まり、学校生活は豊かになります。

そして、「ありがとう！」。支えてくれる人への感謝を、言葉でまっすぐに伝えることです。感謝の言葉は、人と人との心をつ結び、温かな学校をつくります。

この三つの言葉を大切にするとき、西中学校は、安心して学べる学校、互いに高め合える学校になっていきます。

在校生の皆さんには、新入生に安心を届ける温かな先輩であってほしいと願っています。教職員一同、一人ひとりに寄り添い、その成長を全力で支えてまいります。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、子どもたちの歩みをともに見守り、励ましていただきますようお願い申し上げます。

新入生の皆さん。自分らしい一步を、どうか大切にしてください。その一步一步が、皆さんの未来をつくっていきます。皆さんの三年間が、多くの学びと優しさ、そして感動に満ちた実り豊かな日々となることを心より願ひ、式辞といたします。

令和8年4月7日
余市町立西中学校長 庄司 真人